

2021年12月期 決算短信

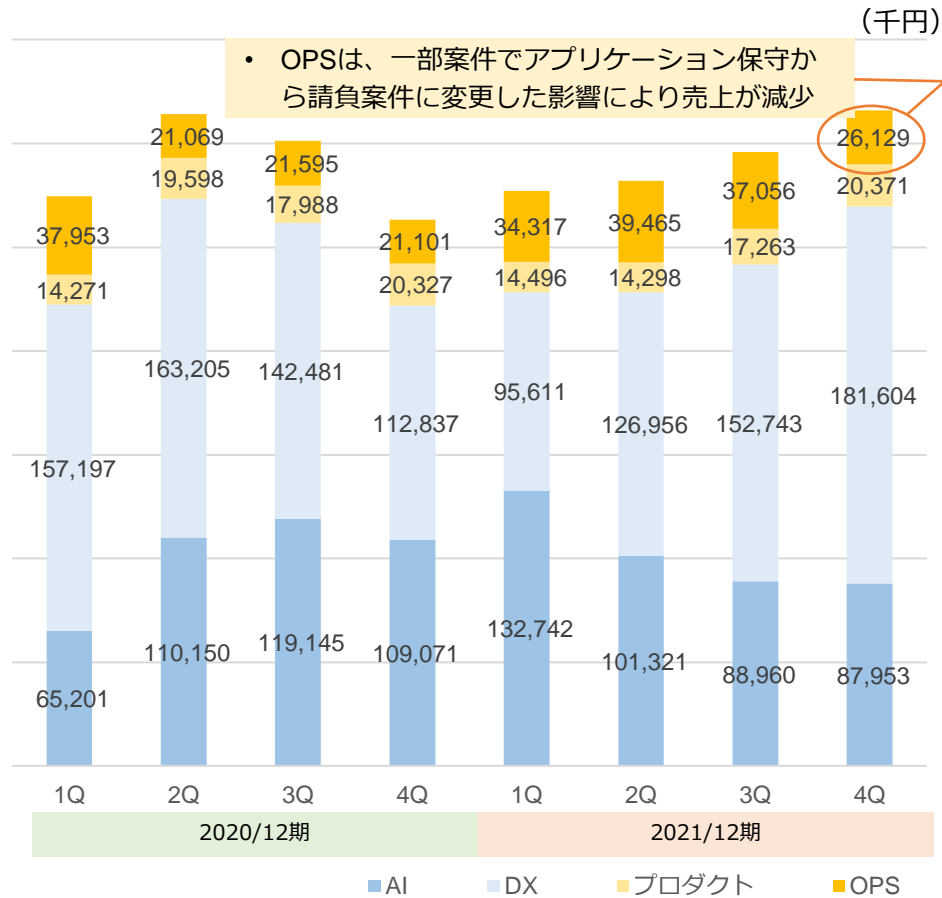
補足資料

2022/02/14

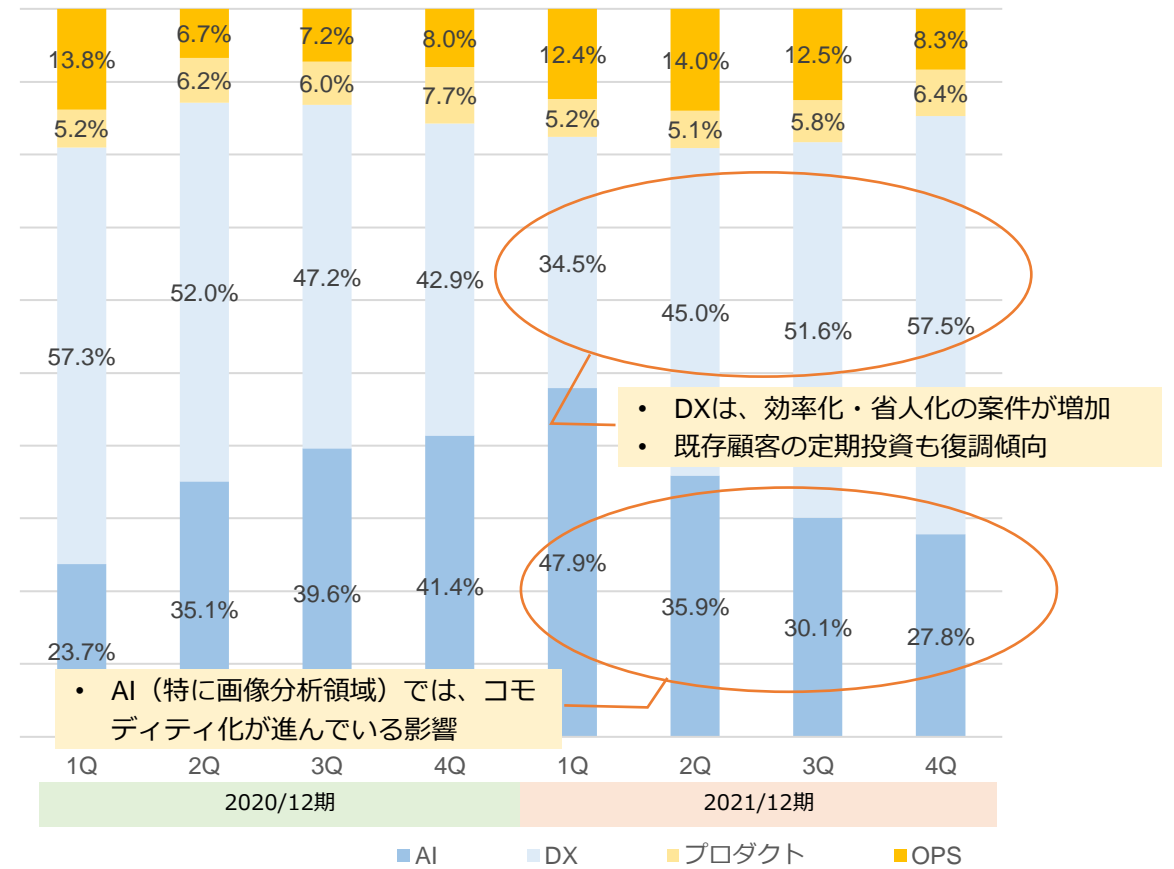
売上の推移

四半期毎のサービス別売上、および売上比率の推移

サービス別売上

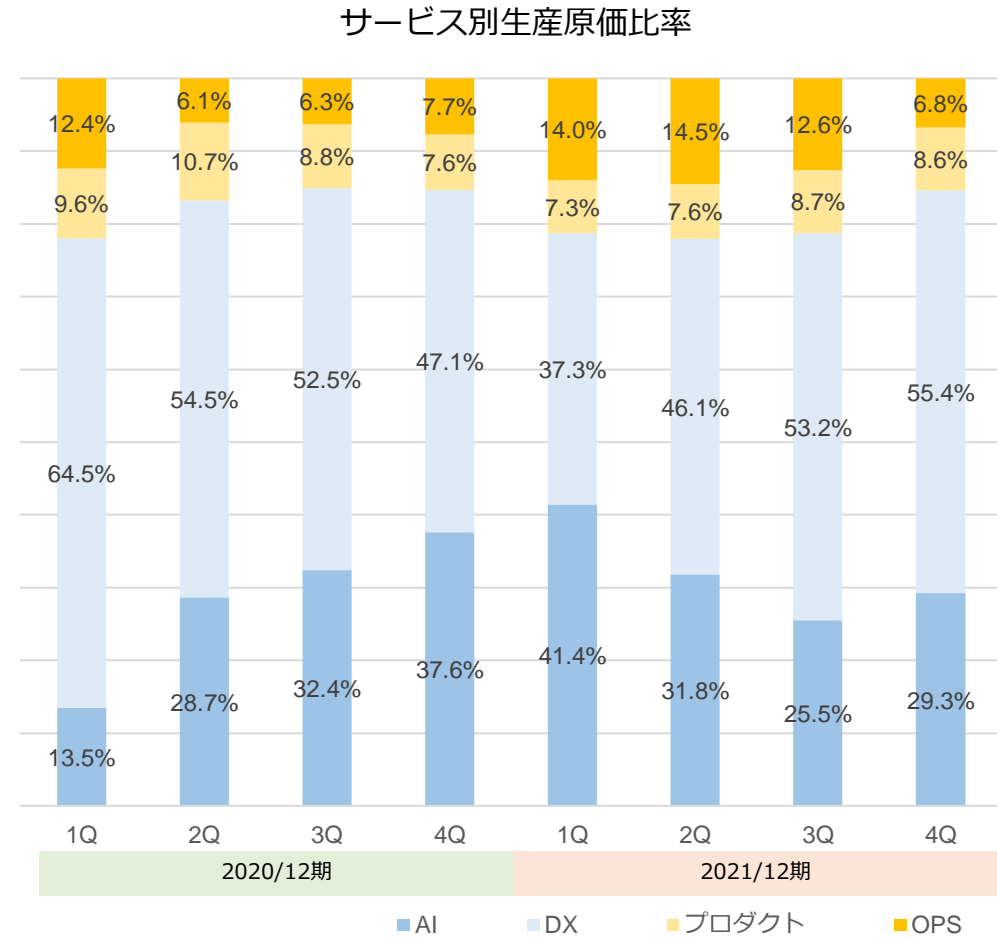
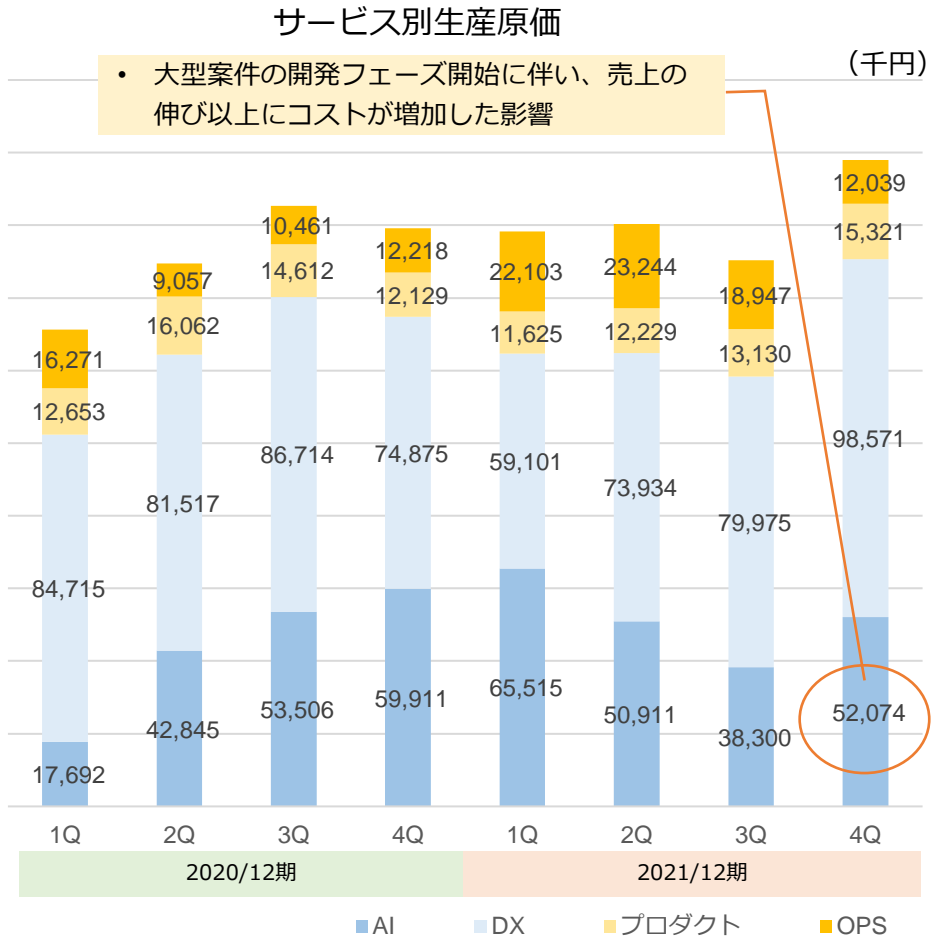


サービス別売上比率



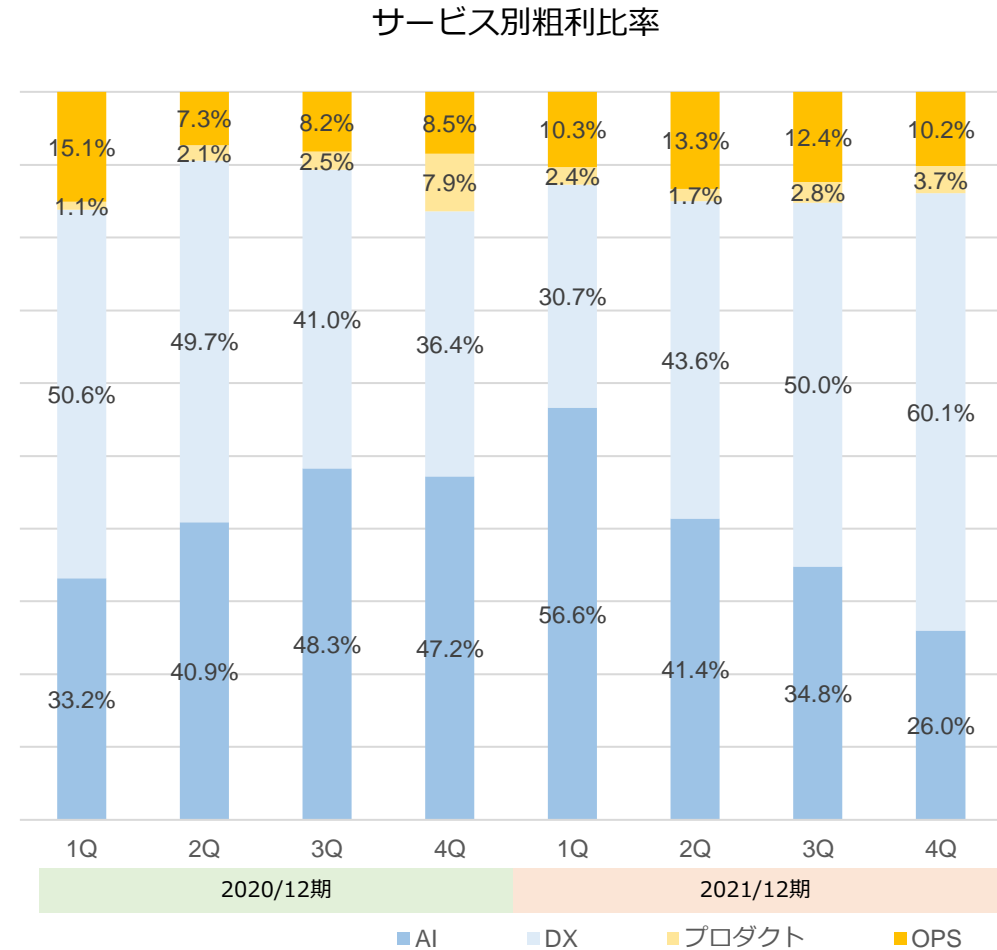
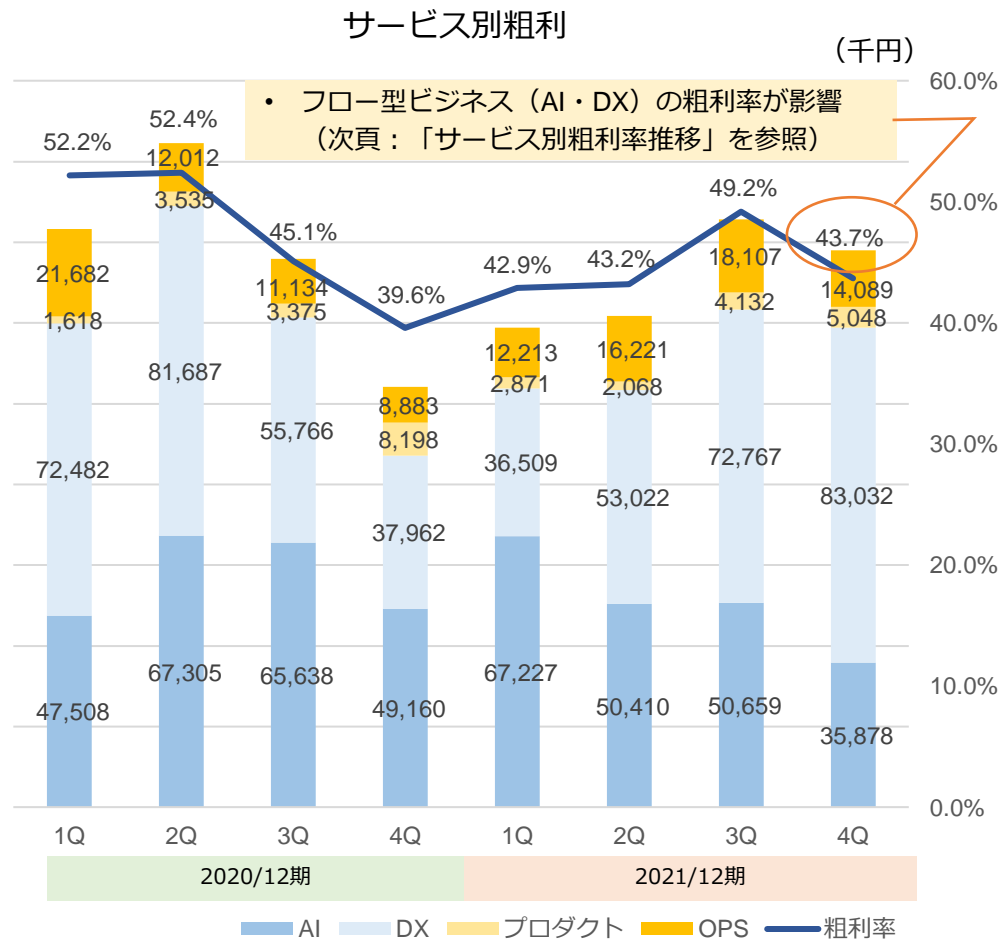
生産原価の推移

四半期毎のサービス別生産原価、および生産原価比率の推移



粗利の推移

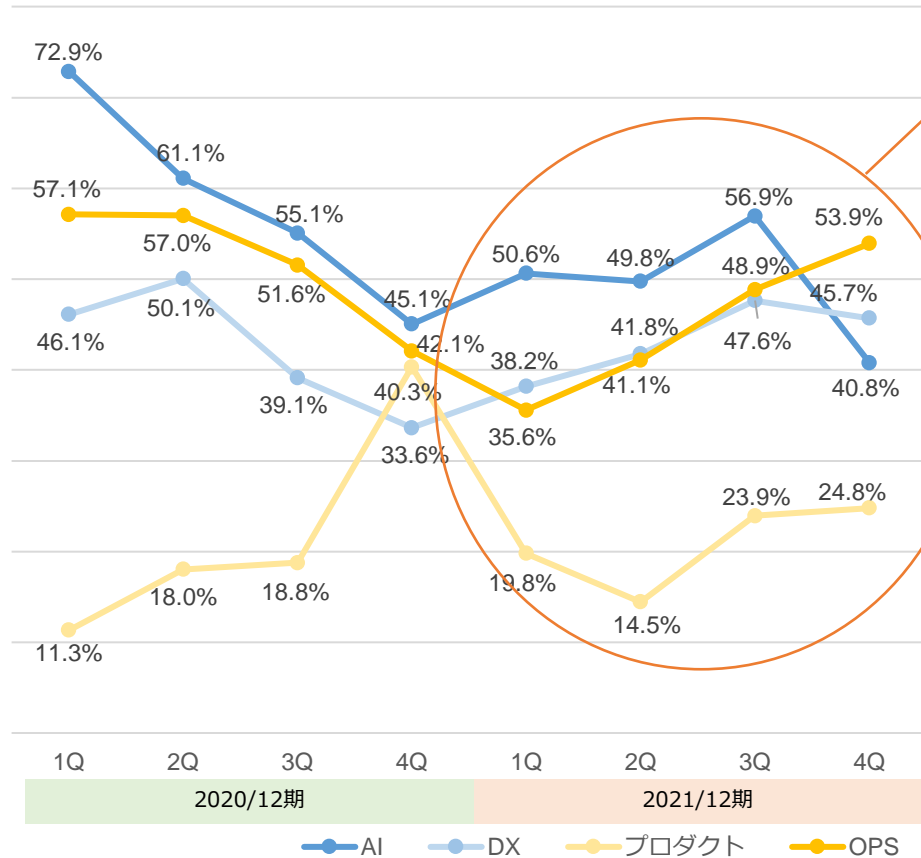
四半期毎のサービス別粗利、および粗利比率の推移



粗利率・取引クライアント数の推移

四半期毎のサービス別粗利率、および取引クライアント数の推移

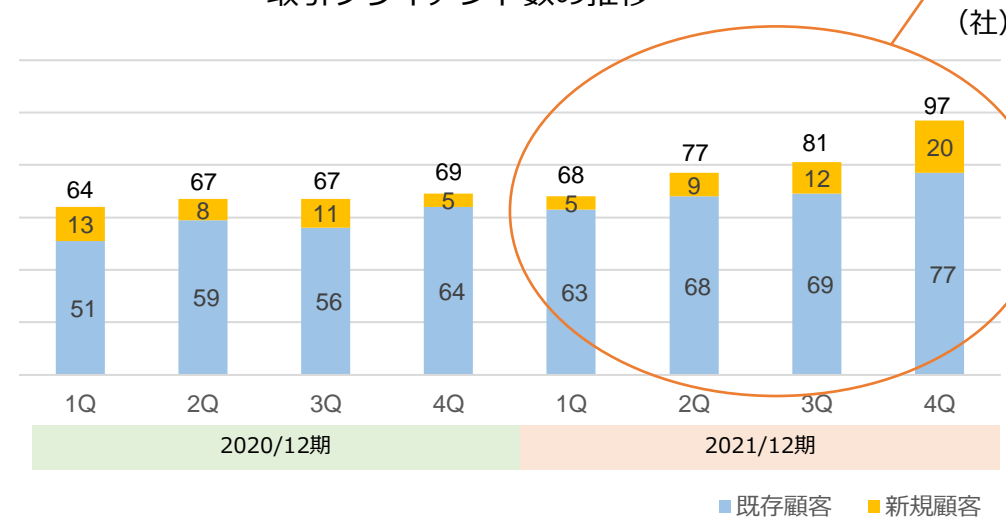
サービス別粗利率推移



- DX、OPS、プロダクトは期初の落ち込みから回復傾向
- AIは大型案件の開発フェーズに伴い大きく減少

- 取引クライアント数は、新規顧客、既存顧客ともに順調に増加
- マイクロソフトのPowerPlatform案件は、DXの浸透やコロナ影響によって問い合わせ・受注数にも大きく影響

取引クライアント数の推移

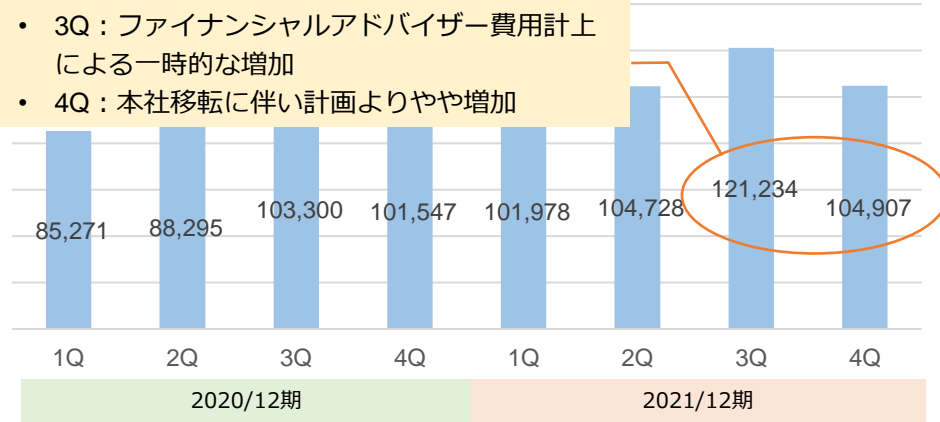


営業利益・販管費・社員数の推移

四半期毎の営業利益、および販管費、社員数の推移

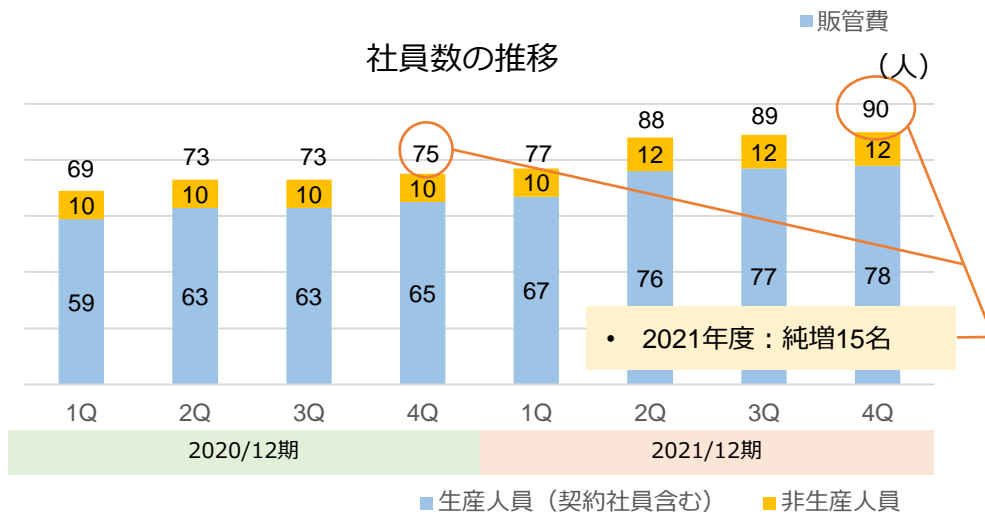
販管費の推移

(千円)



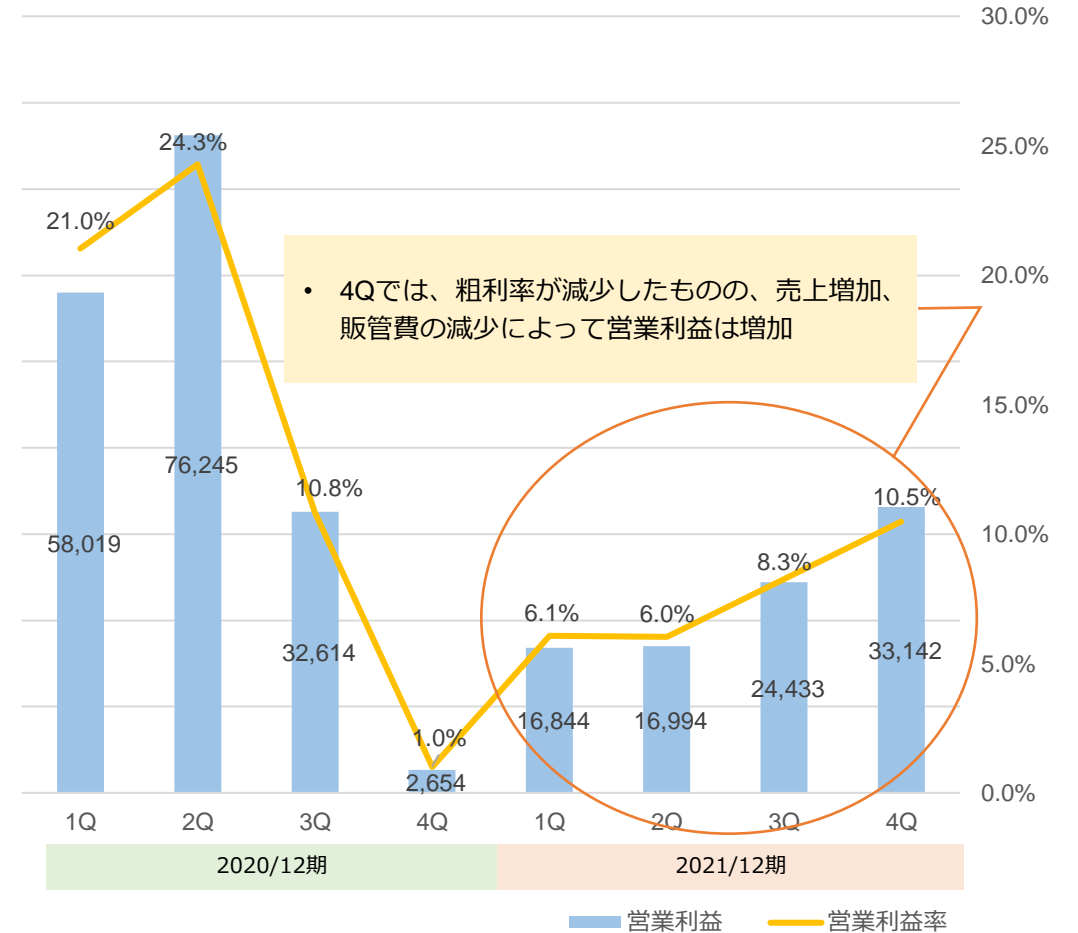
社員数の推移

(人)



営業利益・営業利益率の推移

(千円)



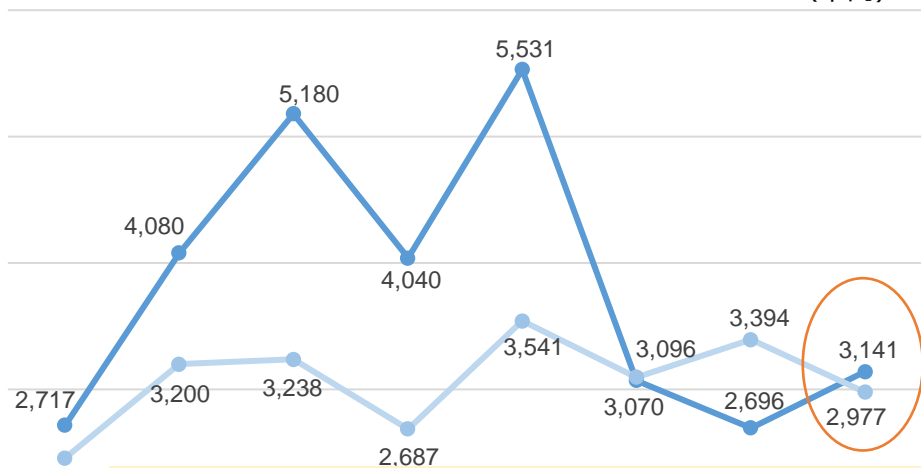
※ 各四半期の期末人員数

案件あたりの売上単価・実施案件数・商流状況

四半期毎のサービス別1案件あたりの売上単価、および実施案件数の推移と商流状況

サービス別1案件あたりの売上単価

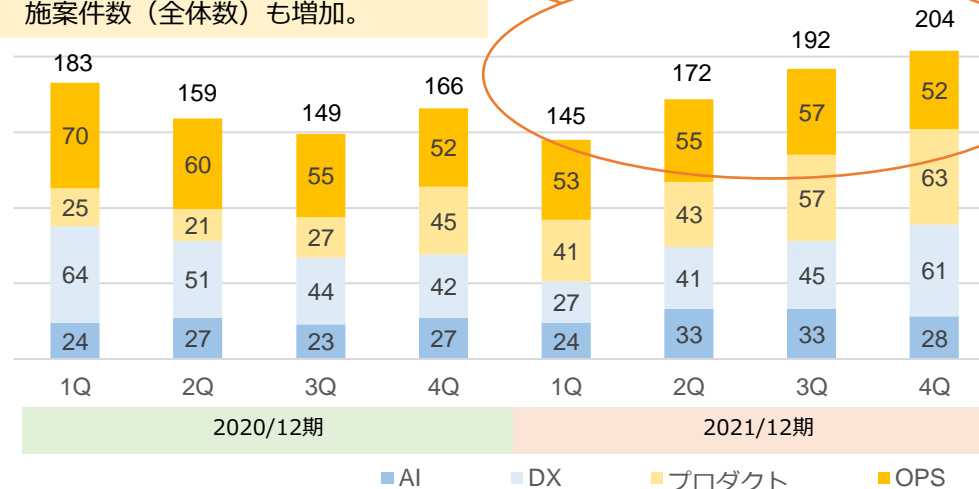
(千円)



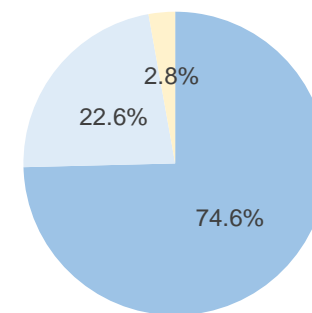
- DXは、増加しているPowerPlatformの案件規模に影響を受けやや減少
- AIは、PoC案件終了に伴い、案件数自体は少なくなっているものの売上単価は増加

サービス別実施案件数

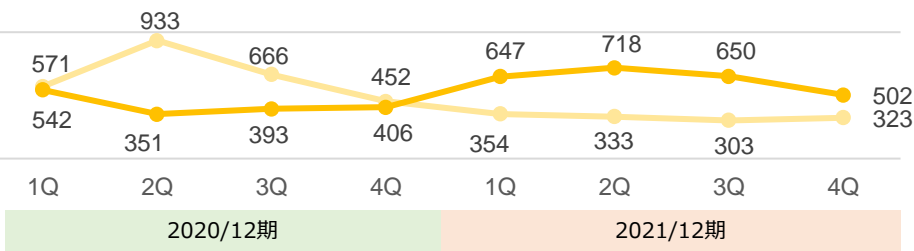
- 取引クライアント数と合わせて、実施案件数(全体数)も増加。



2021/12期 - 実施案件の商流状況



■元請け ■1次請け ■2次請け



●AI ●DX ●プロダクト ●OPS

本資料の取り扱いについて

- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料の更新は今後、決算に合わせて更新、開示を行う予定です。